

## チュートリアル課題 危険な眠り

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2015-07-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10470/31208">http://hdl.handle.net/10470/31208</a>

2011年度          Block. 4

課 題          No.4

課題名：危険な眠り

課題作成者： 麻酔科学  
                 麻酔科学  
                 神経内科学

岩出宗代  
尾崎真  
内山真一郎

シート1

M子さんは全身麻酔で子宮筋腫の手術を受けることになりました。

「手術は寝ている間に終わりますよ」と担当医に言われましたが、不安です。

「麻酔で寝るって、どういうことなんだろう？」

「ほんとに寝てる間に終わるの？痛くないの？なんか怖い」

「もし、麻酔が効かなかったらどうなるんだろう？」

そんなM子さんは、入院前に麻酔科術前外来を受診することになりました。

シート2

M子さんは、麻酔科術前外来で、麻酔のための術前検査を受けたあと、診察室に入りました。  
麻酔科J医師はM子さんに対していろいろな質問をしたあと、硬膜外麻酔を併用した全身麻酔の説明をしました。  
M子さんは、麻酔の流れに沿って説明を受け、少し安心しました。

シート3

手術前日に入院したM子さん。テレビのニュースで衝撃を受けました。  
それは世界的大スターの急死が、薬剤によるものらしい、という内容でした。  
しかも、全身麻酔薬プロポフォールの使用が最も大きく取り上げられていました。  
「そんな危険な薬なの？」

シート4

手術前日にもう一度麻酔科の回診がありました。  
M子さんは思い切って、昨日のニュースについて尋ねてみました。

(あなたがJ医師ならM子さんにどのように説明するでしょうか?)

シート5

手術当日、Mさんは、少し緊張して手術室に入りました。

医師や看護師はてきぱきといろいろなモニターをMさんに装着しました。

「昨日の説明通り」と思うと、緊張も少しづつほぐれ、気分も楽になってきました。